



# インダイレクトポールライト

このたびは、当社製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。  
製品を安全に正しく施工していただき、施主様等の危害や損害を未然に防止するためにも、各種表示記号の内容を良く理解したうえで、本書の内容および指示にしたがってください。

## ■本書の見かた

この取付説明書では、以下のような記号、記載、アイコンを使用しています。

### ■安全に関する記号と説明



警告

・取付けを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。



注意

・取付けを誤った場合、使用者などが中程度の損傷・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。

### ■情報に関する記号と説明

施工上のお願い

・取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。

・守っていただかないと組付けができない内容、または製品全体に後々不具合が発生するおそれのある内容を示しています。

### ■ねじ等の締結部品の記号

ねじやナット等の締結部品を記号で示しています。(例：1a、1b、2a等)

締結部品の種類は「**■ 梱包明細表**」を参照してください。

※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

## □ 施工の前に

### ▲ 注意

- 製品の施工には、危険を伴う場合がありますので、必ず専門の工事業者による施工をお願いします。
- 製品をくぼ地などの水がたまる場所、浴場などの湿気が多い場所、腐食性ガスの発生する場所、振動や衝撃の多い場所には設置しないでください。器具の破損、ショートなどによる思わぬ事故や感電によるケガのおそれがあります。
- ねじは当社指定品を指定本数使用し、下記締付けトルクで固定した後、ゆるみがないか確認してください。  
<推奨トルク>φ4ねじ、M4ねじ：  
1.5N・m ± 0.5N・m (15±5kgf・cm)

### 施工上のお願い

- 正しく施工、組付けをするために、施工前に必ず取付説明書をお読みいただき、施工してください。
- 日常的に使用する導線範囲内に配線する場合つまづき等のおそれがあります。設置に関しては施主様と地上・地中配線をご相談ください。
- 梱包明細表で必要な部材、部品が揃っているか確認してください。
- 施工終了後、取扱説明書はお施主様にお渡しください。

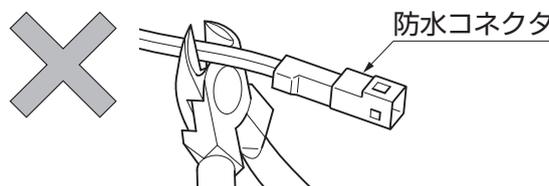
## □ 施工上のご注意

### ▲ 注意

- ねじは当社指定品の指定本数を確実に締付け、固定してください。
- アルミ製品が異種金属と接触する場合は、絶縁処理をしてください。
- 腐食のおそれのある接着剤や化学製品を使用する場合は、製品と接触しないようにするか、接触する部分を完全に養生してください。
- 製品の改造は絶対にしないでください。
- 施工終了後は、ねじなどにゆるみがないか確認してください。強度低下またはケガのおそれがあります。

### 施工上のお願い

- 灯具の防水コネクタを切除しないでください。現場配線を使用し、防水コネクタを切断する場合は、ワンプッシュロックを使用して結線してください。故障や不点灯のおそれがあります。



※製品破損、倒壊による人への危害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

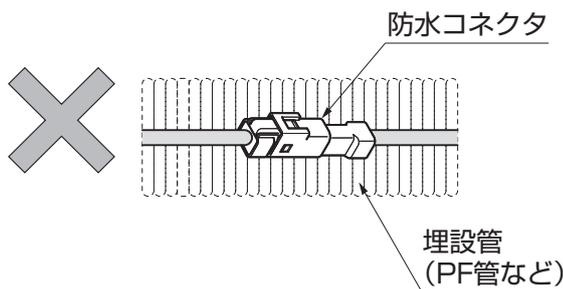
## □ 施工上のご注意

つづき

## □ 電気配線工事について

### 施工上のお願い

- 埋設管（PF管など）内で結線しないでください。



### ⚠ 注意

- DC12V以外では使用しないでください。過電圧を加えると火災・感電のおそれがあります。
- 別売りの当社製トランス電源ユニット・電源ケーブルと組合わせて使用してください。
- 施工作业中は通電させないでください。故障・感電のおそれがあります。

# 施工チェックシート

※施工時に下記を必ずご確認ください。この項目を守らないと不具合発生につながります。

No.	チェック内容	
1	防水コネクタまたはワンプッシュロックで接続していますか？	<input type="checkbox"/>
2	人感センサを2個使用する場合、分岐ケーブル(人感センサ専用)の結線位置は取説通りの位置ですか？	<input type="checkbox"/>

# 梱包明細表

【1】インダイレクトポールライト				
名 称	略 図	員 数		
		H300	H500	
灯具本体		1	1	
ポール (H300 スパイク付き)		1	—	
ポール (H500)		—	1	
グロメット		—	1	
アンカー棒φ8X200		—	1	
結束バンド		1	1	
【1a】M4×8 サラ小ねじ(D=6)		1	1	
取付説明書【EXM-194】		1	1	
取扱説明書【UZ287】		1	1	

【2】DC12V人感センサ				
名 称	略 図	員 数		
		ON-OFF型	段調光型	
人感センサ		1	—	
		—	1	
エリアカットシート		1	1	
結束バンド		2	2	
取付説明書【EXM-093】		1	1	

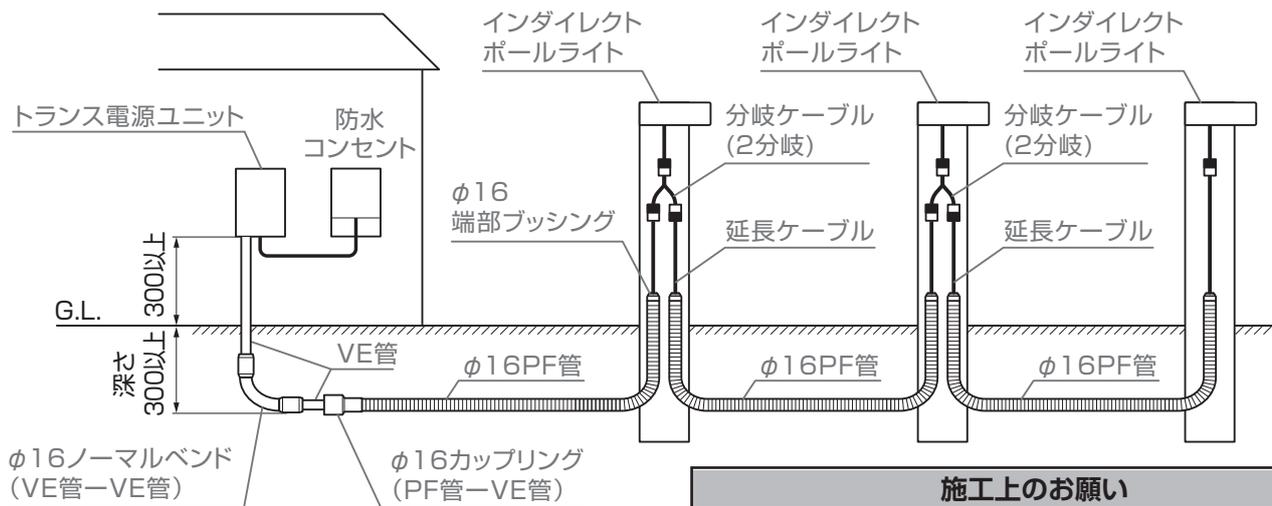
【3】分岐ケーブル		
名 称	略 図	員 数
CN-CN 2分岐 100mm		1

【4】分岐ケーブル 人感センサ専用		
名 称	略 図	員 数
CN-CN 2分岐 100mm		1

# 1 配線参考図

## 1-1 埋込み施工

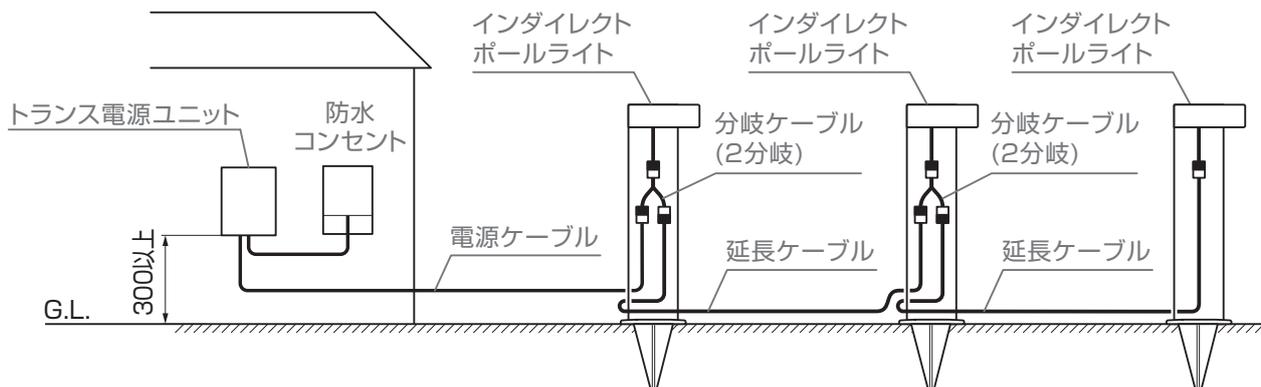
※地中配管（コンクリートやモルタルで埋設）する場合、埋設管を使用して敷設してください。



### 施工上のお願い

- 記号□は差込側コネクタ、記号■は受け側コネクタになります。

## 1-2 スパイク施工

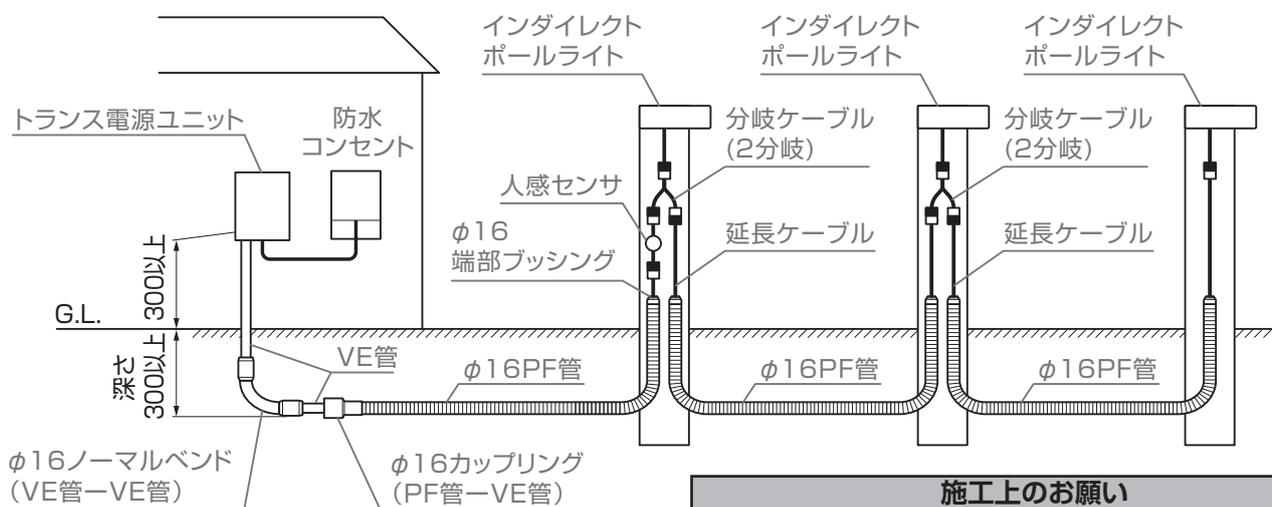


### 施工上のお願い

- 記号□は差込側コネクタ、記号■は受け側コネクタになります。

## 1-3 人感センサを1個使用する場合

※人感センサを使用する場合は 08/08 をご確認ください。



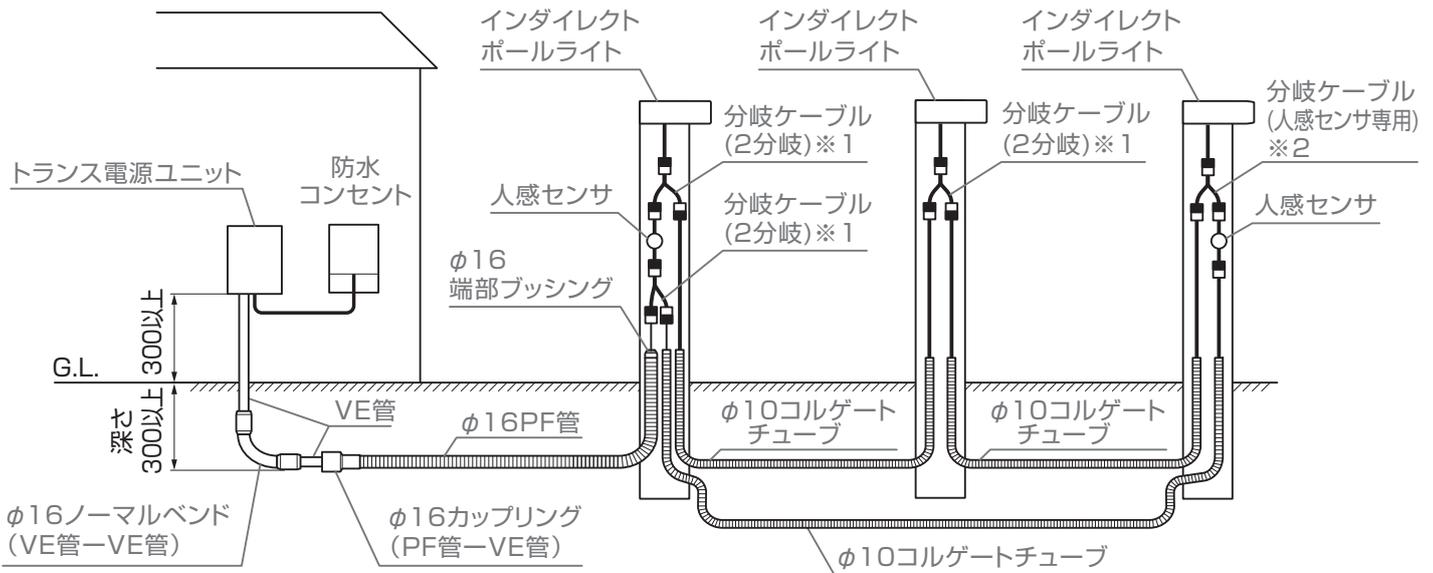
### 施工上のお願い

- 記号□は差込側コネクタ、記号■は受け側コネクタになります。

# 1 配線参考図

## 1-4 人感センサを2個使用する場合

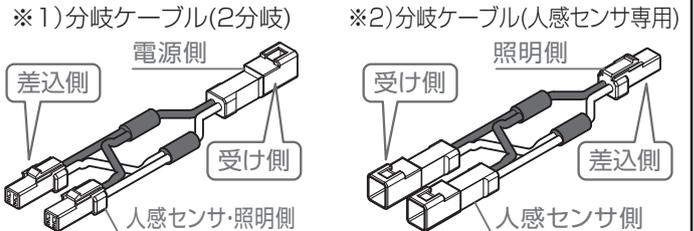
※人感センサを使用する場合は08/08をご確認ください。



※φ10コルゲートチューブは露出および車の通る場所で埋設しての使用はしないでください。

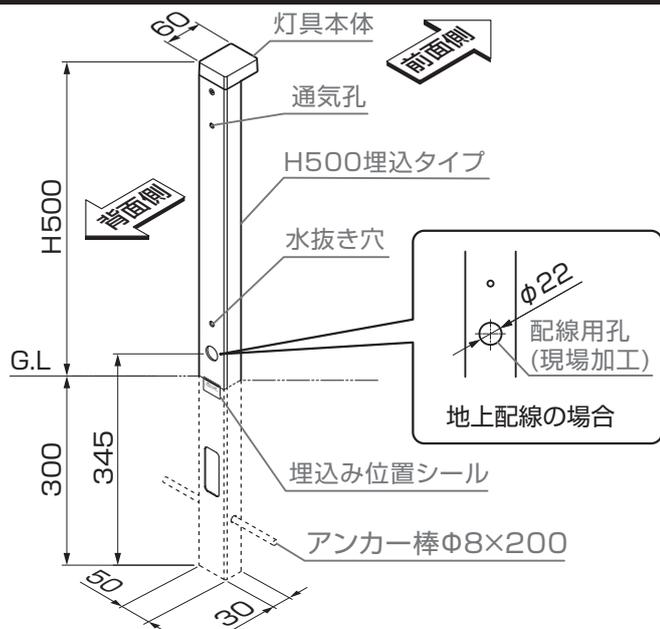
### 施工上のお願い

●記号□は差込側コネクタ、記号■は受け側コネクタになります。必ず人感センサ用分岐ケーブルを使用し、結線してください。



## 2 基本寸法と各部の名称

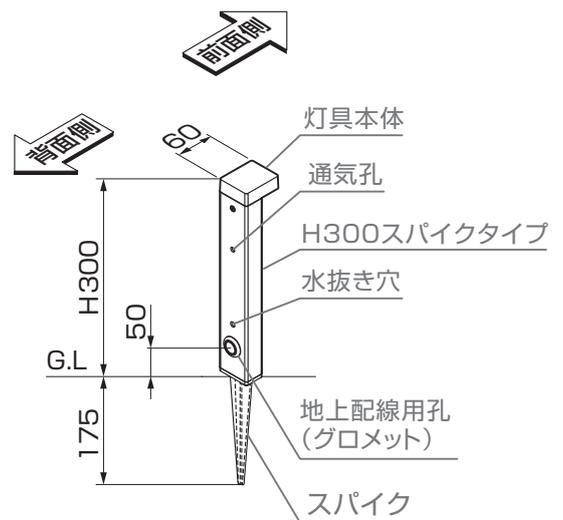
### 2-1 H500埋込タイプ



#### 施工上のお願い

- ポールには前面側と背面側があります。設置前に必ず方向を確認してから施工してください。
- 地上配線の場合、下面側から345mmの位置に配線用孔φ22の穴加工をしてください。
- 加工面は背面又は全面いずれかを現場状況で決めてください。

### 2-2 H300スパイクタイプ



#### 施工上のお願い

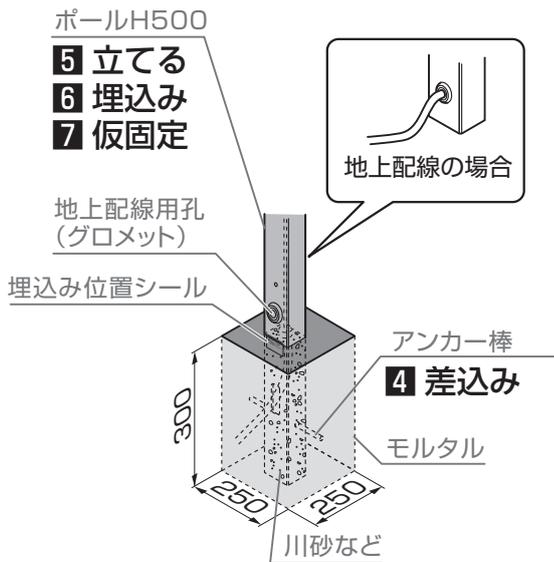
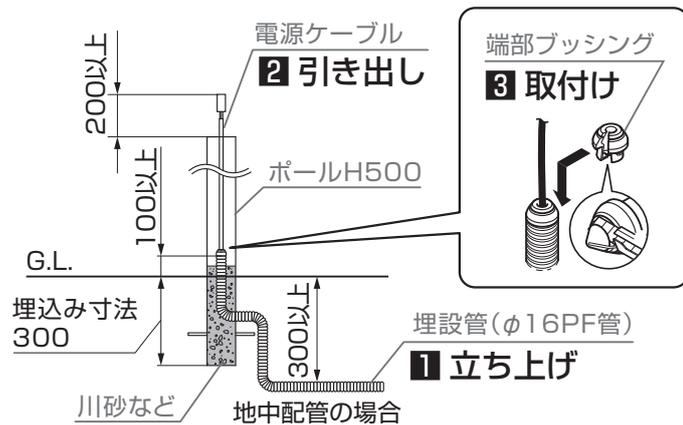
- ポールには前面側と背面側があります。設置前に必ず方向を確認してから施工してください。

# 3 埋込み施工の場合

## 3-1 配管工事・ポールの埋込み

※地上配線の場合、①～③の配管工事は必要ありません。

- ①: ポールを埋込む穴を掘って埋設管を立ち上げ
- ②: ワイヤーなどを使用して埋設管から電源ケーブルを引き出し
- ③: 端部ブッシングを埋設管の先端に取付け
- ④: ポールに埋設管を通してアンカー棒を差込み
- ⑤: ポールを垂直に立てる
- ⑥: 埋込み位置シールのG.L.ラインまでモルタルなどで埋込み
- ⑦: ポールが倒れないよう仮固定(養生)



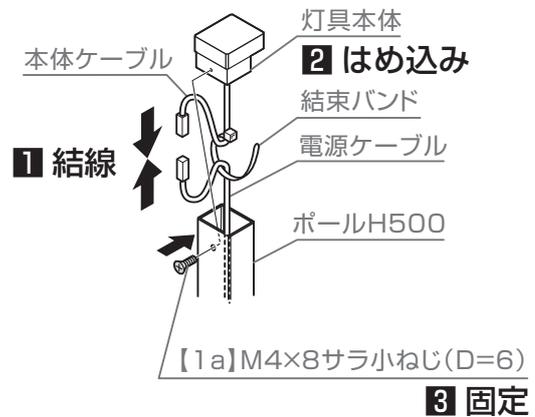
### 施工上のお願い

- 電源ケーブルはポールの長さよりも200mm以上長く引き出してください。
- 埋設管はG.L.より100mm以上出してください。
- ポール内に川砂をG.L.ラインより高くまで入れてください。地上配線用孔(グロメット)をふさがないでください。
- 端部ブッシングとケーブルのすき間はビニルテープで防水処理をしてください。
- 地上配線の場合、グロメットの膜にカッターで切込みを入れて配線を引き込んでください。



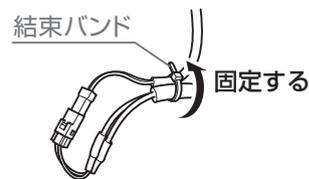
## 3-2 灯具の取付け

- ①: 本体ケーブルと電源ケーブルを結線
- ②: ケーブルを収納して灯具本体をポールにはめ込み
- ③: 灯具本体とポールを【1a】で固定



### 施工上のお願い

- 電源ケーブルと本体ケーブルを束ねて固定してください。コネクタが抜けるのを防ぎます。



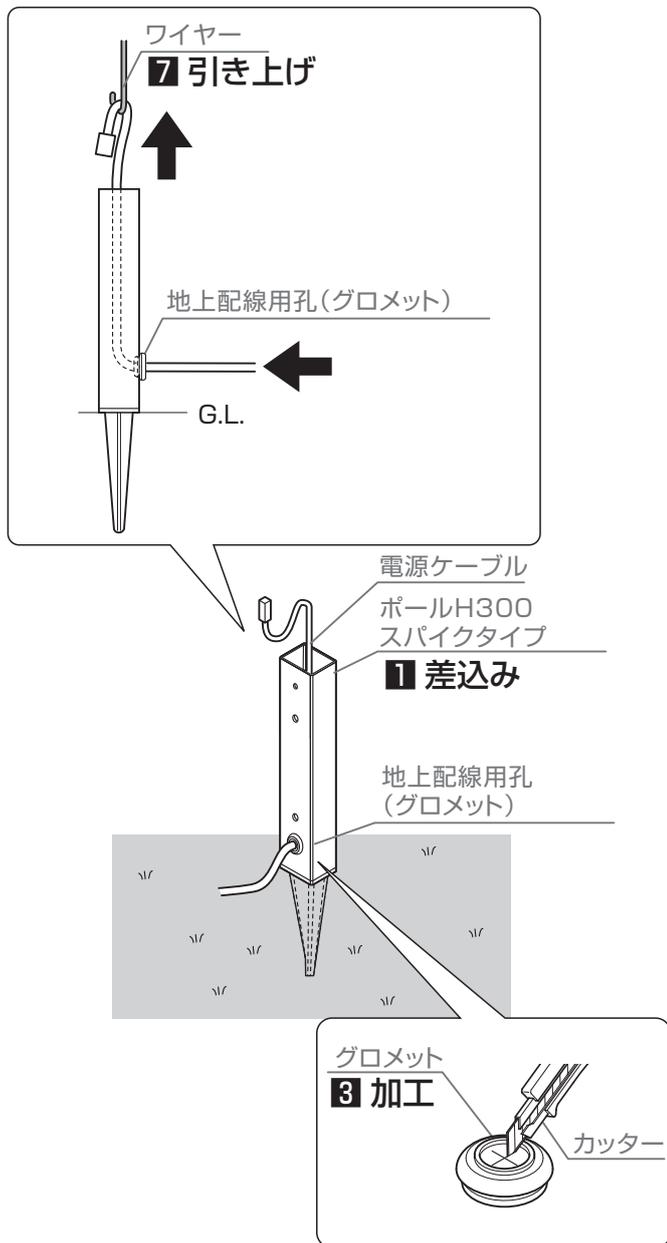
## 3-3 点灯確認

- ①: トランス電源をONにし、正常に点灯するか確認を実施

# 4 スパイク施工の場合

## 4-1 ポールの差込み

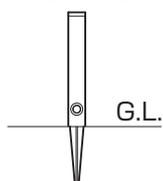
- 1: 地中にスパイクを自立するように差込み
- 2: グロメットを地上配線用孔から取外し
- 3: グロメットにワイヤーを通すための切込みをカッターで加工
- 4: グロメットを地上配線用孔に取付け
- 5: ワイヤーを地上配線用孔からポールの上側まで通す
- 6: 電源ケーブルのコンネクタをワイヤーに引っ掛け
- 7: 電源ケーブルをワイヤーでポールの上端から引き上げ



### 施工上のお願い

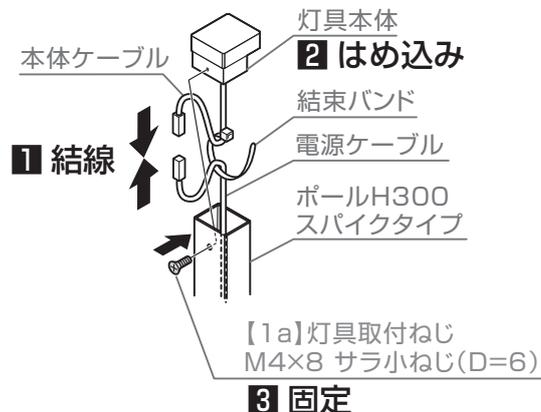
- 土が硬い場合は無理に差込まず、スコップなどで柔らかくしてから差込んでください。
- 地中に差込むとき、配線のメンテナンスを考慮しグロメットより下がGLラインになるように差込んでください。

<背面側から見た図>



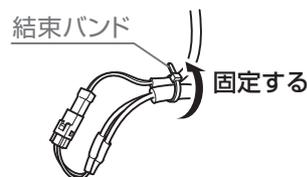
## 4-2 灯具の取付け

- 1: 本体ケーブルと電源ケーブルを結線
- 2: ケーブルを収納して灯具本体をポールにはめ込み
- 3: 灯具本体とポールを【1a】で固定



### 施工上のお願い

- 電源ケーブルと本体ケーブルを束ねて固定してください。コンネクタが抜けるのを防ぎます。



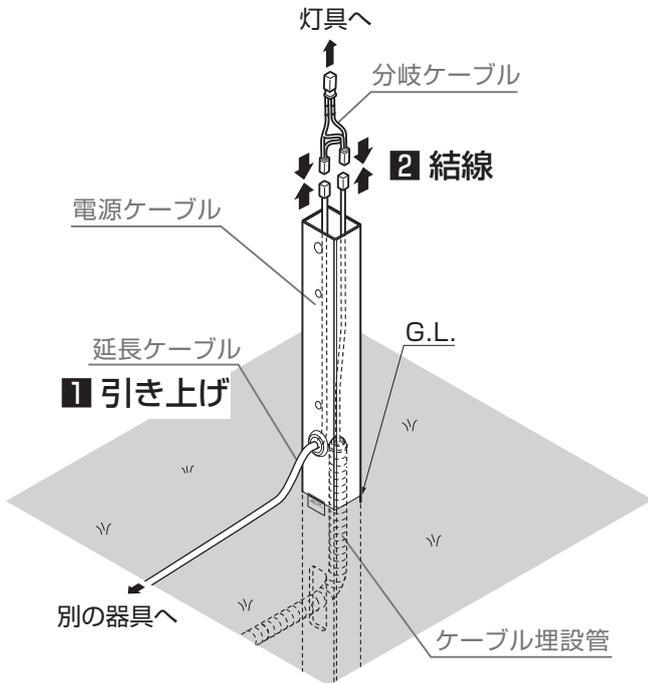
## 4-3 点灯確認

- 1: トランス電源をONにし、正常に点灯するか確認を実施

# 5 渡り配線の接続

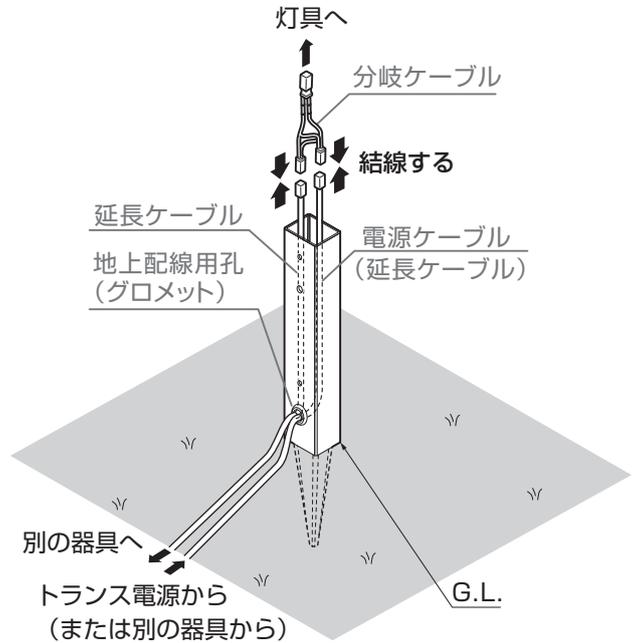
## 5-1 埋込み施工の場合

- 1: グロメットの穴から延長ケーブルをポールの上側まで引き上げ
- 2: 電源ケーブルと延長ケーブルを分岐ケーブルと結線
- 3: **3 埋込み施工の場合** を参照して分岐ケーブルと灯具本体を取付け



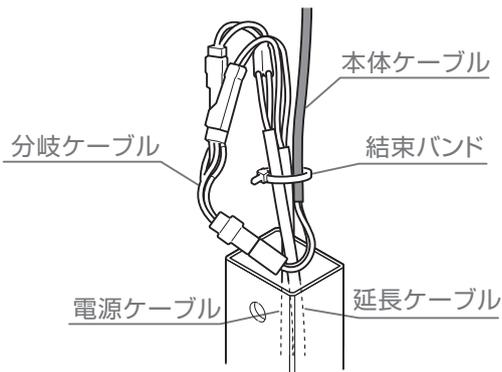
## 5-2 スパイク施工の場合

- 1: **5-1** と同様に施工
- 2: **4 スパイク施工の場合** を参照して分岐ケーブルと灯具本体を取付け



### 施工上のお願い

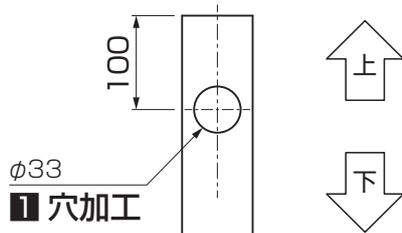
- 本体ケーブルと、電源および延長ケーブルを束ねて結束バンドで固定し、コネクタの抜け止めをしてください。



# 6 人感センサの接続

## 6-1 部材の加工

- 1: ポール前面側の上から100mmの位置にφ33の穴加工 (許容差: +1、-0)



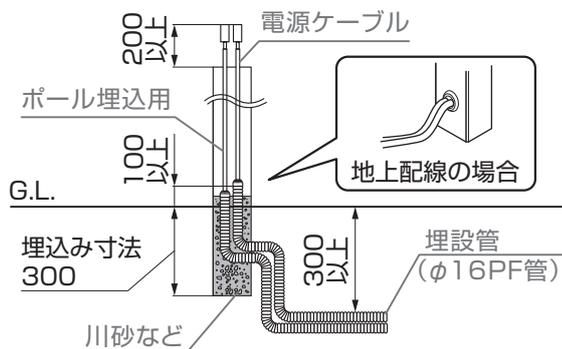
### 施工上のお願い

- 人感センサの詳細に関しては人感センサ取付説明書【EXM-093】を確認ください。

## 6-2 配管工事(地中配管の場合)

※地上配線の場合、配管工事は必要ありません。

- 1: ポールを埋込む穴を掘って埋設管を必要数立ち上げ。必要数は **1 配線参考図** をご参照ください。
- 2: ワイヤーなどを使用して埋設管からケーブルを引き出し



### 施工上のお願い

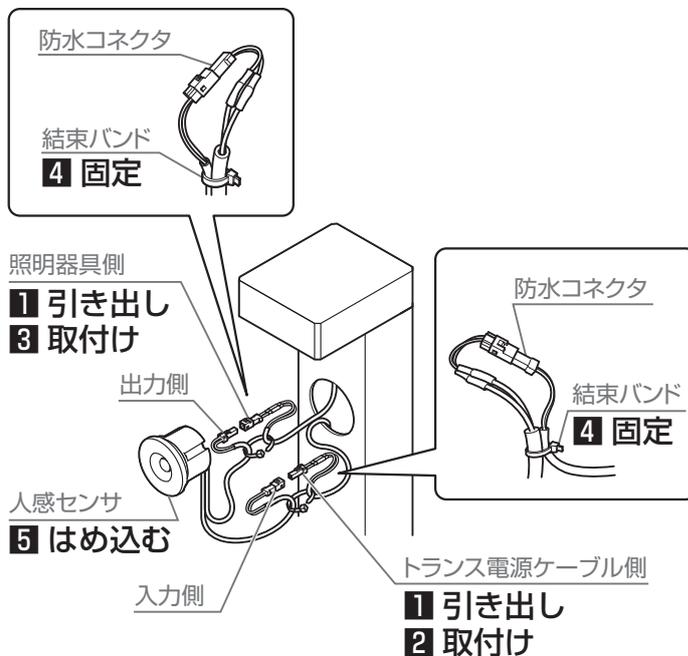
- 電源ケーブルはポールの長さよりも200mm以上長く引き出してください。
- 埋設管はG.L.より100mm以上出してください。

## 6-3 ポールの埋込み、差込み

- 1: **3 埋込み施工の場合**、**4 スパイク施工の場合** のそれぞれのページを参照して施工

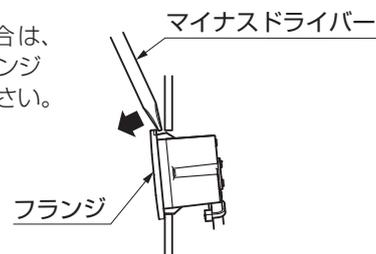
## 6-4 人感センサの結線

- 1: トランス電源ケーブル側と照明器具側の延長ケーブルを引き出し
- 2: トランス電源ケーブル側を入力側のケーブルに取付け
- 3: 照明器具側の延長ケーブルを出力側のケーブルに取付け
- 4: 取付けたケーブルを結束バンドで固定
- 5: 人感センサ本体をポールにはめ込む
- 6: 動作確認



### メンテナンス方法

人感センサを取外す場合は、マイナスドライバーをフランジに引っ掛けて取外してください。



### 施工上のお願い

- 配線の詳細は人感センサ1個の場合: **1-3**、人感センサ2個の場合: **1-4** を確認してください。
- 人感センサ2個使用する並列接続の場合、必ず分岐ケーブル(人感センサ専用)を使用し、結線してください。
- 結線を間違えると不点灯につながります。

取説コード

EXM-194

JZZ641597  
202502\_1049